



●令和 3 年度

第 1 回 紋別中学校区学校運営協議会 (CS)

7 月 13 日（火）に紋別中学校視聴覚室で CS を開催しました。

CS 当日は、16 名の委員の他に教育委員会から堀籠康行教育長、仲條憲明学務課長、茂木洋人学務課参事と潮見中学校・渚滑中学校の校長先生と宮川良一市長にもご参加いただきました。

冒頭、堀籠教育長の挨拶の後、今年度新たに委員に委嘱された方へ一人ずつ委嘱状を手渡して頂きました。そのあと今年度の新役員が選出され、昨年度に引き続き石井友也氏が会長に承認されました。（今年度の委員名簿は右表のとおり）

コロナ禍で当初の予定を変更して開催した協議会でしたが、「制服の男女共通化について」「子どもと向き合う時間を確保するための働き方改革について」「地域部活動について」などの議題について、説明や協議を行うことが出来ました。全体交流の他にも 3 校それぞれで課題や今後に向けて話し合いを持つ機会となりました。

（各協議内容は以下のとおり）

令和 3 年度 紋別中学校区学校運営協議会委員名簿		
学校名	氏名	備考
紋別中	石井 友也	会長
紋別中	瀧本 英史	
紋別中	松田 佳陽	副会長
紋別中	石崎 美枝	
紋別中	坂田 直繁	
紋別中	穴田 裕也	
紋別中	横村 雄太	
紋別小	石井 賢三	
紋別小	稲垣 美貴子	
紋別小	林 光一	
紋別小	宮川 法親	副会長
紋別小	大岩 芳江	
紋別小	齊當 あけみ	
紋別小	永井 啓	
南丘小	高田 直紀	
南丘小	木村 優太	
南丘小	伊藤 宏親	副会長
南丘小	脇山 麻美	
南丘小	鈴木 義樹	
南丘小	濱 哲哉	

南小の交流内容

- ・スクール・サポート・スタッフの活用により、教員の在校時間が短くなった。
- ・退勤時間を早くすることが目的ではなく、子どもたちと関わる時間を増やすことを目的とした。

紋小の交流内容

- ・授業の準備や、教材研究等、若手職員に時間外勤務が多い傾向がみられる。
- ・出勤時に、退勤時刻の目安を決めるなど、一人一人が時間をマネジメントすることで、時間外勤務の短縮につながっている。
- ・校務運営システムを活用した会議時間等の取組や、業務内容の精選に取り組んでいる。

紋中の交流内容

- ・18 時まで部活動をしてその後会議をするような状況を改善すべき。
- ・不登校生徒への対応の負担が大きい。
- ・地域部活動について、文化部については動きがあったので、運動部についても期待している。
- ・CS のきちんとした体制作りが必要だ。

次回の CS では、「子どもと向き合う時間を確保するための働き方改革」を行う上で、CS として取り組むことが出来そうな「不登校生徒対応」について話し合いをしていく予定です。